

0646

十年
保定期間
決行期

結 算 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	出 給 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	領 取 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	部 長 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	主 務 課 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	主 務 課 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	主 務 課 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	主 務 課 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	主 務 課 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長
陸 軍 部 長 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	陸 軍 部 長 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	陸 軍 部 長 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	陸 軍 部 長 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	陸 軍 部 長 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	陸 軍 部 長 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	陸 軍 部 長 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	陸 軍 部 長 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長	陸 軍 部 長 昭 和 年 一 月 日 二 十 三 局 長

第百八師団兵器現況視察ニ関スル件

陸支普及第一三一號



決行 決後
課 名

兵器局 銃總課

陸軍

陸文普 副官より留守第八師団参謀長へ通牒

首題ノ件ニ関シ別紙訂画ニ基キ復員部隊兵器現況視察並事務打合
ノ為兵器局職員ヲ貴地ニ出張セシメラルルニ付便宜共々テ度

陸文普 第三四三號

昭和五年二月廿一日

陸文普 第三四三號

兵器局銃砲課

第八師團長事務寮計畫

昭二五三三

一、目的

第八師團司令部ノ内地歸還後復舊整理前ノ兵務現狀ヲ觀察シ兵務復舊ニ對スル資料ヲ得ルト共ニ復舊ニ對スル必要ナル件ヲ指示ス

二、觀察事項

- 1. 歸還部隊ノ兵務現況
 - 2. 提出セル書類ニ依ル資料ノ蒐集
- 三、觀察要領
1. 師團兵務部保管兵務ノ現狀ノ概ニテ可

但シ第一類兵器ノ廢品並ニ要修理品及第二類兵器ノ廢品並ニ程度不

良ナルモノ等ハ觀察ニ便ナル如ク配列スルモノトス

LO MG 火機ニハ發射彈數ヲ明記スルモノトス

又步兵聯隊^ハノ師團復舊檢査ニ準シ配列スルモノトス

發射彈數ニ關シテハ右ニ同シ

五 提出書類左ノ如シ

一 主要兵器現況表（別紙第二ノ如シ）

二 不足兵器品目員數表（別紙第三ノ如シ）

本營^ノ願ハ五部調製シ置カレ度提出時期ハ觀察員現地到着後連絡

ス

六 出張員

0590

陸軍省長務局職員	二
陸軍技術本部々員	二
陸軍兵務本部々員	三
判任	一

陸
軍

1990

日次	日	時分	内容
二月二十四日	土	午後	旅
二月二十五日	日	午前	行
二月二十六日	月	午後	打
二月二十七日	火	午前	會
二月二十八日	水	午後	旅
二月二十九日	木	午前	行
三月一日	金	午後	旅

別紙第一

陸軍

一、主要兵務現況表

部 隊 名

品目	過分	計			不足	要修増品	備 考
		定数	増品	引續品			

編製上ノ注意

- 一、品目ハ第一、二編兵務ノ主体及復舊上特ニ願慮スヘキ兵務トス
- 二、定数ハ出征時ノ年度訓令細則附録ノ總數ヲ記入ス
- 三、器材ハ出征時ノ年度訓令細則附録乙ノ總數ヲ記入ス
- 四、引續品ハ保管兵務ムシテ命令ニヨリ他部隊ニ引續キ缺數トナ
リアルモノヲ記入ス

品名及数量調査表

部 隊 名

品目	備分	定数		不敷		備	要
		定	数	不	敷		

調査上ノ注意

一 不足セル品類ハ細大トナク記載スルモノトシ主要品類現況表
 以外ノ品目ニツキ記載ス
 二 廢品見込ノモノハ不足數ニ記載ス